

# 西 ～にし～

Good News

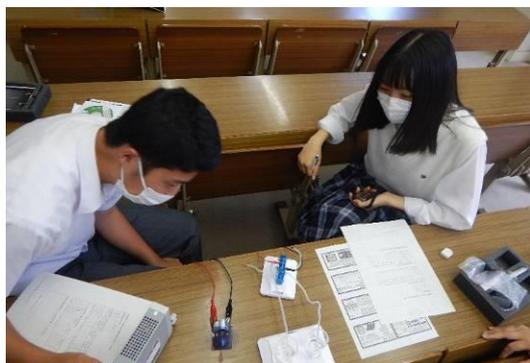
## ■山崎高等学校「SDGs 目標7のエネルギーについて考える」

本校 2 学年の物理基礎では、1 年間を通して持続可能な開発目標 (SDGs) の「7 番目の目標」である「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」をテーマに探究活動に取り組んでいます。

7月27日(火)の夏期講習では、1学期に授業内で学んだことや個々で探究したエネルギー問題についてより深く考えるため、明治大学理工学部応用化学科 岩瀬 顕秀 准教授をお招きして「エネルギー問題の現状と課題」について講義をしていただきました。



岩瀬准教授による講義の様子



生徒同士で考察する様子

1時間目は、水の電気分解と水素燃料電池について学びました。走行時には水しか排出しない究極のエコカーである燃料電池自動車の仕組みについて講義を受けた後、SDGsの「7番目の目標」達成に向けて走行時以外にもカーボンニュートラルな燃料電池自動車にするためにはどうすればいいかを個々に考察しました。

2時間目は、二酸化炭素の排出量を最小限度に抑えるための燃料電池の仕組みを学ぶため、大学でも使用されている実験セットを用いて、水の電気分解により生成された水素で2種類のプロペラを回して回転時間の違いを実際に測定しました。実験を通してプロペラの回転時間の相違について生徒同士で議論しながら、よりエネルギーを効率的に利用できる燃料電池を目指すためのアイデアを出し合い、考察を深めました。

今後も生徒のSDGsへの理解がより一層深まる探究的な活動を推進していきます。

(教諭・阪田 紫帆里)

